

「ボディワーク講座」in 東京

～ ボディサイコセラピー（身体心理療法）の視点からの身体へのアプローチ～

主催：リズムセラピー研究所

協力：Yokie

心理学者であり、ロルフイングの生みの親であるアイダ・ロルフから直接トレーニングを受けたマーク・カフェル博士に師事し、心身に働きかける深部組織ボディワークを学び、卒業後すぐにボディワークを提供し始めてすぐに心理面・感情面への影響を実感したことから、心身へのケアのためにボディサイコセラピーを学び続け、現在に至ります。現在までの22年間、延べ数万人の方にボディワークを提供してきましたが、施術すればするほど身体・心・エネルギーが密接に繋がっていることと、この世に生まれてきてからの生き様が如何に身体・心・エネルギーの構造に現れていることを実感しています。

そのような私自身の経験と学んできた理論をもとに、他者に触れる場合の施術者の在り方など、私自身が大切だと感じていることをお伝えするとともに、ボディワークの技法のごく一部を教えることによって、日常生活で人に触れる際のヒントにして頂く機会を設けました。日本人は喉を開きにくいことから、ボディワークの技法では喉へのアプローチをお伝えする予定です。施術に関心がある方のみならず、喉を開きたい方にもお勧めの講座となります。

【内 容】

6日の講義：心身相関の概要と、ボディワークの心理的影響と効果

7日午前の講義と実習：心理的效果への基礎となる触れ方

7日午後の講義と実習：喉を開くための手技

リズムセラピー研究所／BIPS ディレクター 賛川治樹



【講座概要】

講 師：賛川治樹（にえかわはるき）

申込み・お問い合わせ：Yokie（奥よう子） MAIL：YokieLNL@gmail.com

日 程：2016年2月6日（土）18時30分開始（18:00開場）～21時終了
2016年2月7日（日）9時30分開始（9:00開場）～16時30分終了

※6日夜と7日全日の講座となりますが、6日夜のみのご参加も可能です。6日は座学となります。6日夜のみの料金は3,240円（税込み）です。また、以前、ボディサイコセラピー入門講座に参加されたことのある方のみ、7日のみのご参加が可能となります。その場合の料金は、18,360円（税込み）です。

会 場：東京都港区（会場の詳細は申し込まれた方にお知らせします）

対 象：心身の相関関係に興味のある方、対人支援職の方など

定 員：12名（最低開催人数：4名）

料 金：21,600円（税込み）

申込期日：2016年2月5日

参考にして頂くサイト：リズムセラピー研究所 <http://www.rhythmtherapy.jp/>

持 ち 物：筆記用具、動きやすい服装（7日のみ）

BIPS <http://bodypsychotherapy.jp/index.html>

講師略歴 賛川治樹（にえかわはるき）

リズムセラピー研究所 所長、BIPS ディレクター & 国内トレーナー、EABP（European Association for Body Psychotherapy）認定トレーナー、バイオシンセシス認定ボディサイコセラピスト、シン・インテグレーション上級施術者、セロトニン道場師範、場の研究所研究員、ヤマハ株式会社音楽と健康プロジェクト・元アドバイザー、越後奥寂庵庵主。

1992年マーク・カフェル博士に師事し、1年間南アルプス山間集落でボディワークの研鑽を積み、1993年から現在まで、延べ数万人の方に深部組織ボディワークを行う。1993年より5年間のバイオシンセシストレーニングに参加し、1998年に資格を得る。その後、ボディサイコセラピーの個人セッションを行うとともに、ワークショップを主催する。2006年よりBIPS国内トレーナーとして、セラピスト養成を行い、同時期にボディサイコセラピーに音楽を取り入れたリズムセラピー研究所を設立。九州大学、セロトニン道場、引きこもり親の会、韓国政府青少年委員会主催国際シンポジウム、不登校のサポート校、日本産業カウンセラー協会東京支部、リーダーシップ世界大会、コーチングフェスタ、重度身心障がい者授産施設、自治体の介護予防教室、乳幼児突然死症候群国際会議、ヤマハ音楽振興会などで講演と演習を提供している。2013年には日本的霊性を深めるために、場の研究所の研究員となる。2014年1月から2月にかけてインドのKaivalyadhama Yoga InstituteにてShri. O.P. Tiwari師に師事し、プラーナヤマを学ぶ。

